

7. 結果まとめ(最終評価)

肯定的意見の割合

青: 強肯定の割合75%以上
赤: 強肯定の割合40%未満

肯定的意見の割合

黄: 成果面
緑: 課題面

肯定的意見の割合

教職員		R5.7月	R5.12月	差	強肯定割合(%)と前期との差
① 確かな学びのある学校づくり	1 学力向上プランに基づいて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による授業改善を推進している。	100	83.3	-17	52.5 (+20.7)
	2 児童に発表するときの姿勢や聞く姿勢を指導し、「話し合う力」の育成に取り組んでいる。	100	100	0	
	3 児童に漢字の読み書き・計算の力が付くように、研究の取組に基づいて朝自習・帯タイムで取り組ませている。	100	100	0	
	4 家庭学習の質の向上を図り、毎日きちんと取り組むよう指導している。	100	100	0	
② 温もりのある学校づくり	5 自分から、挨拶したり、返事するよう指導している。	100	100	0	89.7 (+6.4)
	6 一人一人の児童を認め励ましなが、自己肯定感や自己有用感高める指導をしている。	100	100	0	
	7 児童が楽しく学校生活をすごせるように指導している。	100	100	0	
	8 掃除や給食当番、行事の取組では、縦割り班活動の充実が図られるように指導している。	100	100	0	
③ 健康な体を育む学校づくり	9 体育学習の工夫や体育的行事の充実などにより、児童の体力向上を図っている。	100	100	0	64.4 (+8.8)
	10 「早寝・早起き」「朝ごはん」などの生活習慣が身に付くよう、指導している。	100	100	0	
	11 危険予測や健康的な生活等について指導し、児童自身による健康・安全管理能力の育成を図っている。	100	100	0	
④ 地域と連携した郷土愛を育む学校づくり	12 年間を通して、地域のよさ(人的・物的資源)を生かした体験的な活動を計画・実施している。	83.3	83.3	0	36.9 (-9.2)
	13 学級便り(月2回以上)や連絡帳、電話連絡など、積極的な情報発信や交流に努めている。	71.4	85.7	14.3	
⑤ 教職員のチーム力を活かす学校づくり	14 教育方針に基づき、共通理解・共通行動に努め、協力して行動している。	100	100	0	66.7 (+12.5)
	15 校務分掌や各担当の業務を通し、課題を把握して積極的に学校経営へ参画している。	100	100	0	
	16 退校目標時刻19時とし、定時退校日(月2回以上)を意識して業務を行っている。	100	100	0	

保護者		R5.7月	R5.12月	差	強肯定割合(%)と前期との差
1					47.9 (-5.2)
2	お父さんは、学校での出来事や学んだことについて、家で話をしていただけますか。	87.5	93.8	6.3	
3	お父さんは、基礎的な学力(漢字・計算等)の力がついていと思いますか。	90.6	93.8	3.1	
4	お父さんは、家庭学習に取り組んでいますか。	90.6	93.8	3.1	
5	お父さんは、自分から挨拶ができていと思いますか。	90.6	93.8	3.1	42.2 (-7)
6	学校は人間関係づくりを通して、いじめの未然防止に努めていると思いますか。	84.4	96.9	12.5	
7	お父さんは 意欲的に登校していますか。	96.9	96.9	0.0	
8	お父さんに家での役割(手伝い・自分の仕事)をさせていただけますか。	84.4	87.5	3.1	
9	お父さんは 家の中や外で積極的に運動をしていますか。	78.1	78.1	0.0	40.6 (-4.1)
10	お父さんは、「早寝・早起き」「朝ごはん」などの生活習慣が身に付いていますか。	84.4	81.3	-3.1	
11	学校は、避難訓練などの安全指導の実施や、病気やケガの予防の取組等、安心安全な環境づくりに努めていると思いますか。	93.8	100	6.3	
12	学校は、地域のよさを生かした教育を推進していると思いますか。	93.8	100	6.3	73.5 (+12.6)
13	学校は、方針や行事、児童の様子をお便りやホームページ等で分かりやすく伝えていと思いますか。	93.8	96.9	3.1	

児童		R5.7月	R5.12月	差	強肯定割合(%)と前期との差
1	友だちとの話し合いで、自分の考えを深めることができている。	96.9	96.9	0.0	58.6 (-5.4)
2	自分の考えが友だちに伝わるように発表している。	93.8	96.9	3.1	
3	学習した漢字が書けたり、計算ができたりする。	71.9	81.3	9.4	
4	宿題を必ずしている。	90.6	100	9.4	
5	人に(大人や子ども)、自分からあいさつをしている。	96.9	100	3.1	70.3 (+0.8)
6	困っていることがあったら、先生などに相談している。(相談しようと思う。)	84.4	90.6	6.3	
7	学校は楽しい。	96.9	100	3.1	
8	自分から、すすんで掃除や係の仕事、(行事の運営)をしている。	100	100	0.0	67.7 (-7.3)
9	体育等でみんなと一緒に体を動かしている。	100	90.6	-9.4	
10	早ね・早おきの時間や朝ごはんを大切に生活をしている。	87.5	87.5	0.0	
11	安全に避難する方法がわかったり、病気やけがの予防をして安全に生活したりしている。	96.9	93.8	-3.1	59.4 (+6.4)
12	自分たちが住んでいる地域の学習に興味がある。	93.8	90.6	-3.1	

結果
○全体的に肯定的意見の割合が高い。前期よりもアップしている項目が多い。 ▲保護者・児童で強肯定の割合が下がっている。教職員の取組が浸透していない可能性もある。
○全体的に肯定的意見の割合が高い。前期よりもアップしている項目が多い。 ○項目6について、前期より大きく肯定的割合がアップしている。 ▲保護者の強肯定が前期よりややダウンしている。
○教員は、強肯定の割合がアップしている。 ▲項目9・10において保護者・児童の肯定的割合がダウンしているものが多い。強肯定の割合も下がっている。教職員の取組を工夫していく必要がある。
○児童・保護者の強肯定の割合が前期よりアップしている。 ▲教職員は強肯定がダウンしているので、保護者・地域との連携を積極的に行っていく。
○どの項目も100%で、強肯定の割合も大きくアップした。

結果

○どの項目も肯定的な回答の割合が高い。
○①⑤の柱で強肯定の割合が増加した。
○項目13「情報発信」について前期より14.3%アップした。
○②の柱で、強肯定の割合が約90%と高い。相手や周りへの接し方や思いやり・協力についてなど、教職員が一丸となって取り組んでいる表れではないか。
▲項目1では、前期より16.7%ダウンした。
▲④の柱について強肯定の割合が前期よりもダウンし、40%に届いていない。保護者・地域との連携を深める取組を考えていく必要がある。

○全体的に、学校の取組等に対して、前期より肯定的な回答の割合が高くなった。
○項目6「いじめの未然防止」について前期より12.5%アップした。学校の個を大切に作る姿勢や、人間関係作りの取組が保護者にも理解されてきているのではないか。
○項目11「学校安全」12「地域学習の推進」について100%であった。
○④の柱で、強肯定の割合が増加した。
▲①②③の柱で、やや強肯定の割合が減少している。
▲項目9「運動」については、前期と変化無しだったので、家庭での取組をさらに推進していく。
▲項目10「規則正しい生活」のポイントがやや下がった。生活振り返りカードの結果を懇談時に保護者に伝え、児童の生活リズムを整えていく意見交換を行う。

○全体的に、肯定的な回答の割合が高い。
○項目4「宿題」・5「あいさつ」・7「楽しい」・8「仕事」では100%で、全校児童が肯定的に捉えている。
○項目3「学習した漢字や計算ができる」が前期より9.4%アップした。学習に取り組む意欲が向上し、できた・わかったと感じられる学習が増えていることが考えられる。
○項目6「相談」について、良好な人間関係や、相手を思いやる・受け止める安心感が増加しているのではないか。
▲項目9「運動」では、ややポイントが下がったので、冬場においても進んで運動することのよさを伝えていく。
▲項目10「早寝早起き」について、さらに意識できるように、3学期も生活振り返りカードに取り組む。